

DOCORE ふくおか商工会ショップ事業 業務委託に向けた心得と基本方針

★DOCORE ふくおか商工会ショップ運営の基本方針

DOCORE ふくおか商工会ショップ（以下 DOCORE）は、以下の3つを柱として運営しています。

- ① 商品育成（ブラッシュアップ）
- ② 販路開拓
- ③ 地域情報発信

単なるアンテナショップとは異なり、本ショップは、出品事業者の商品を育て、次の販路へ繋げる「育成型」ショップとして位置づけています。

販売スタッフについては、当会が定める「ハウスルール」および「業務マニュアル」に基づいて業務に従事していただきます。これらの内容を変更する際は、必ず事前に協議のうえ決定いたします。

なお、本事業は国や県の補助金を活用しているため、下記の点に十分ご留意ください。

- 実績報告には証憑書類（支払い明細・報告書など）の提出が必要です。
- 経費の使用にも厳格なルールがあり、内容によっては事前に福岡県の担当者の確認が必要です。

新たな業務や変更が発生する場合は、必ず福岡県商工会連合会との協議を経て実施してください。

★業務委託にあたって大切にしている考え方

- 本ショップは通常の小売店舗とは異なり、小規模事業者（出品者）に寄り添った運営をお願いしています。

- 新たなご提案や取り組みは歓迎いたしますが、実施にあたっては必ず当会での確認・判断を経た上でお願いいたします。

- DOCOREは「ともに育てる・ともに伸ばす」ことを大切にしています。

- 現場で得られる「気づき」や「来店者の声」なども、積極的にフィードバックをお願いします。

- 委託先の皆さまは、DOCORE事業における大切なパートナーです。運営を共に支える存在として、信頼と協力を基にした関係づくりをお願いいたします。